

北信州 木島平村 北向厄除観音 七年に一度の盛儀

開闢法要・稚児参拝  
北向厄除観音御開扉慶讃法要

4月28日

開闢法要 10時～  
別所北向観音本坊による  
護摩供養

稚児行列 10時～

- 参加対象年齢  
満2歳～満10歳
- 参加費  
稚児参加員加金  
1名10,000円  
(貸衣装・お守り・記念品付き)
- 付添い参拝料  
1名3,000円

慶讃法要 13時30分～

# 御開帳

令和6年 4月28日(日) ～ 5月5日(日・祝)

※秘仏御開扉 10時・14時

秘仏千手観音菩薩像  
前立家康公念持仏  
二尊像御開扉

上田別所北向観音から、内仏遷座  
した秘仏千手観音菩薩尊像が7年  
ぶりに公開されます。

※前立家康公念持仏は期間中本堂  
内にて拝観できます

秘仏参拝券

お一人 3,000円  
(お守り・厄除札付き)

参拝券取扱所

- (一社)木島平村観光振興局  
取扱期間  
2024年3月1日～4月28日  
道の駅ファームス木島平内  
☎0269-82-2800
- 木島平村 天然寺  
取扱期間  
2024年4月29日～5月5日  
長野県下高井郡木島平村  
大字上木島3336  
☎0269-82-2145



主催 北向厄除観音御開帳実行委員会 天然寺内 ☎0269-82-2145 / 共催 上田別所北向観音堂

後援団体 別所温泉観光協会 一般社団法人 木島平村観光振興局 一般社団法人 信州いいやま観光局 一般社団法人 野沢温泉マウンテンリゾート観光局 栄村秋山郷観光協会 一般財団法人 信州なかの産業・観光公社 木島平村商工会  
飯水岳北交通安全協会木島平支部 信濃毎日新聞社 SBC信越放送 NBS長野放送 TBSテレビ信州 a b n長野朝日放送 北信ローカル・リフレ 株式会社 北信濃新聞社 株式会社 テレビ飯山 ふう太ネット木島平

## 大悲殿の北向厄除観世音菩薩

2025年には開山1200年に当たるといふ古刹、上田別所北向観音の内仏(伝、比叡山延暦寺座主慈覚大師円仁作)が天然寺に分佛され、平時は、宮殿のお厨子の中に奉安される秘仏となっております。

特に昭和の大戦後、社会の平和と人々の安寧を願って、数え7年ごとに御開扉法要が修められ、地域伝統の行事となっております。昭和から平成まで、浄土宗八大本山善光寺大本願尼公上人の三代続いで、御親修の下で執り行なわれてきました。

御開帳は、秘仏として大切にお護りしている北向厄除観世音像を、特別にお厨子を開いてお参り頂く一期一会の行事です。多くの皆さま方がこの勝縁に巡り合って、秘仏尊像のお姿に手を合わせ、厄難を祓い、所願成就のために一人ひとりの願いを込めてご参拝くださいます様ご案内申し上げます。



## 徳川家康公の念持仏、

## 千手観世音菩薩像

大河ドラマに登場する徳川家康公の念持仏と伝えられる、『千手観世音菩薩像』が秘仏観音の前立仏として、大悲殿北向観音堂に奉安されています。

天然寺に残る古文書(尊像受け證書と縁起巻物)によれば、江戸末期、東都浅草にあった徳川將軍家ゆかりの寺である、東照院貞源寺から遷座されたとあります。(現在は東京都中野区に移転。山号・榮廣山)

家康公から徳川菩提所の増上寺12世観智国師へ、さらに貞源寺初代愚然和尚へと繋がり、その貞源寺12世了達和尚から願誓代に天然寺へとお迎えすることになった不思議の所縁でつながっている観音様です。



## 自塔山清寶院 天然寺

天然寺の開創は大同2年(807)と伝えられ、古くは真言宗でした。その後、縁誓秀傳和尚が天正元年(1573)に西町地籍に堂宇を移し、宗旨を法然上人の浄土宗に改め、京都総本山知恩院の直末寺として、本尊阿弥陀如来三尊像が本堂に祀られています。

大悲殿(観音堂)には、二体の観音さまが祀られており、北信地方では靈験あらたかな厄除けの仏さま『木島北向厄除観音』の名称でも知られております。

